

日本→パラオ、パラオ→日本 移動手段(航空機)の事情について

日本-パラオ親善ヨットレースに関して、日本からパラオ、あるいはパラオから日本への移動は、基本的に飛行機によるものとなります。海外へと行き来することから、直前の手配では間に合わない事項もいくつかありますので、実行委員会で注意事項についてまとめました。

- ・現在、日本からの直行便はない
- ・出入国に関する独自のルールがある
- ・本レースに関して、航空券や現地での宿の手配については、原則的に各個人での手配による

本レースに多大なるご協力をいただいている旅行会社「グローバルサービス」様の協力を得て、現時点で参加を予定、検討されている艇の選手および関係者の皆様向けに、以下の通り情報をまとめました。

グローバルサービス様は、パラオ旅行について、日本では随一の長い経験を持ち、現地事情にも精通した非常に頼れる存在です。航空券、現地での宿泊など、もちろん個々で予約・手配していただいてもかまいませんが、グローバルサービス様は本レースの運営・実行にもかかわっており、事情もよく理解してくださっているため、同社経由での航空券・宿泊の手配を依頼すれば、スムーズに進むと思います。

以下、注意事項、現時点で判明している航空便のスケジュールを参考にしたプランについて、ご参考にしていただければ幸いです。

●グローバルサービス株式会社

TEL: 03-3262-0605

<https://www.globalservice.co.jp>

担当: 富岡(とみおか)様

※ウェブサイトには、パラオに関するさまざまな情報が掲載されています

(1) 出入国のルール

・パラオに入国する際の条件として「パスポートの期限の残存期間が6か月以上あること」「余白のページが1ページ以上残っていること」というルールがあります。パラオ行きを検討されている方(選手、関係者)は、ご自身のパスポートをご確認ください。

・帰りの航空券のチケットがないと、パラオへの入国が認められません。

→選手の場合(①行きはヨット&帰りは飛行機、②行きも帰りもヨット)、関係者の場合(①行きも帰りも飛行機、②行きも帰りも飛行機)が考えられます。レース参加選手の日本からの出国手続きは一括で行います。パラオへのヨットでの入国については、実行委員会でサポートします。

→行きは飛行機、帰りのみヨットという方については、別途、パラオ共和国政府の特別な許可によってフォローしていただく予定です(帰りの航空券がないと本来は入国できない)

(2) 航空便の事情

現在、日本~パラオ間の移動には、以下の3つの手段があります。2019年1月15日(水曜日)(パラオ・コロール島での表彰式)前後の現地滞在を踏まえたモデルプランと合わせて紹介します。

=====

①グアム乗り継ぎ(ユナイテッド航空)

・毎日運航(往路は土曜日、復路は日曜日を除く) ・料金は高め

【モデルプラン】

(A)

1/13(月・祝) 11:15 成田発 → 15:50 グアム着、20:10 グアム発 → 21:15 コロール着

1/17(金) 1:45 コロール発 → 4:40 グアム着、7:10 グアム発 → 9:55 成田着

(B)

1/14(火) 11:15 成田発 → 15:50 グアム着、20:00 グアム発 → 21:05 コロール着

1/18(土) 3:35 コロール発 → 6:30 グアム着、7:10 グアム発 → 9:55 成田着

②台北(桃園)乗り継ぎ(チャイナエアライン)

・往復とも月・水・金・土の運航 ・料金は安め

【モデルプラン】

1/13(月) 9:20 成田発 → 12:30 桃園着、13:35 桃園発 → 18:20 コロール着

1/17(金) 19:10 コロール発 → 22:05 桃園着、翌1/18(土) 9:30 桃園発 → 13:30 成田着

③ソウル(仁川)乗り継ぎ(大韓航空)

・往路は日曜・木曜、復路は月曜・金曜運航 ・料金は安め

【モデルプラン】

1/12(日) 14:00 成田発 → 16:50 仁川着、20:45 仁川発 → 翌1/13(月) 1:45 コロール着

1/17(金) 2:55 コロール発 → 8:15 仁川着、9:55 仁川発 → 12:20 成田着